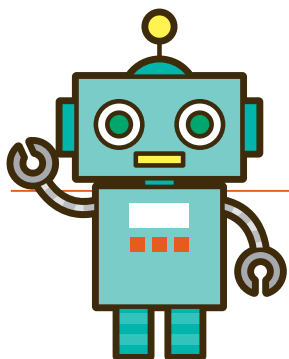


森山通信

元気モリモリ森山かずひろは、
元気な千葉市をつくります！



森山かずひろ 検索



市民サービスの向上と業務効率化に向けた AIやRPA等の積極的な活用を！

質問1 これまでの千葉市における先端ICTの有効活用については？

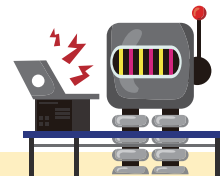
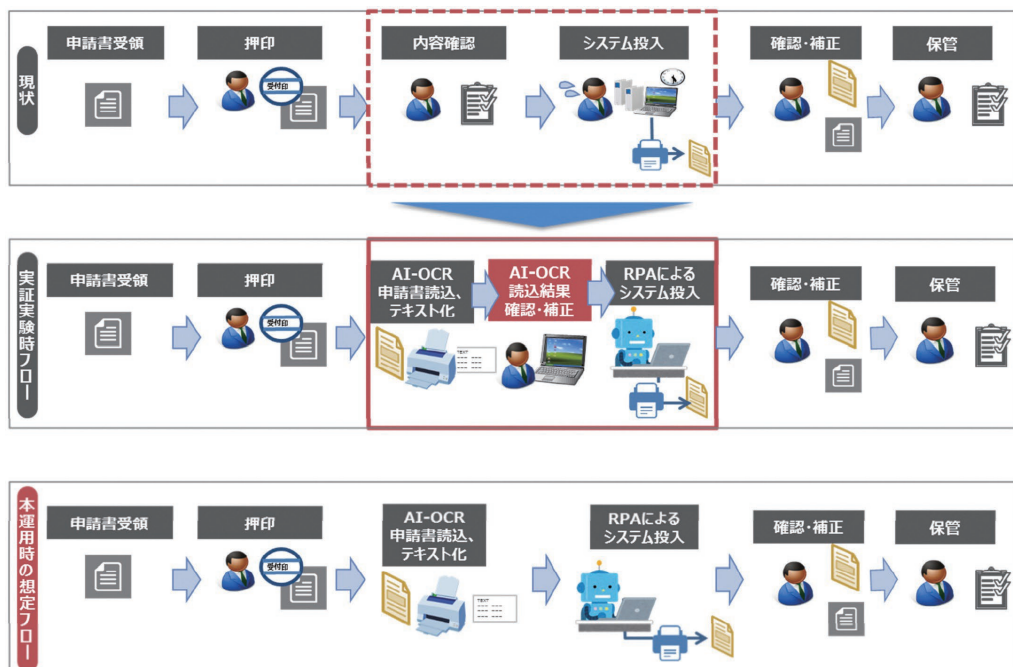
答弁1：自治体業務の高度化・複雑化が進む中、限られた職員数で業務に対応していくためには、AI(注1)やRPA(注2)等を活用していくことが非常に重要な課題と

認識しています。

そうした観点から、2019年2月から4月にかけて、税業務においてAIを活用した申請書のデータ化や、RPAを活用したシステムへの自動入力に関する実証実験を行ったほか、生活保護業務においてもRPAを活用した実証実験を行っています。

■対象業務フロー

現状業務フロー内の赤枠部分をAI-OCR/RPAに置き換え、実証実験を実施しました。



注1 AI: 人工知能 Artificial Intelligenceの略
 注2 RPA: ロボットによる業務を自動化するシステムのこと
 ロボティック・プロセス・オートメーション
 Robotic Process Automationの略

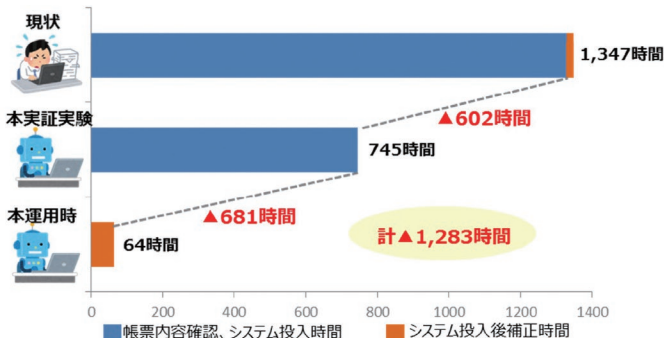
質問2 今後の先端ICTの有効活用の進め方については？

答弁2：税業務におけるAIとRPAの実証実験においては、システム入力の所要時間が概ね半減するなど、これまで職員が行っていた業務を一部自動化することの有効性が実証されました。

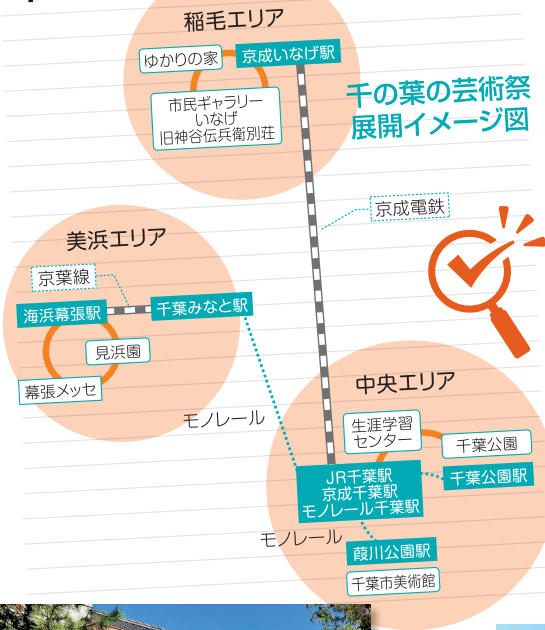
人口減少社会の進展を見据え、限りある行政資源を最適配分し、より効果的・効率的な行政運営を行うことが課題となっている中、AIやRPA等の先端技術の活用は、業務の特性によるところはあるものの、職員の負担軽減に効果があるとの実証結果を得たことから、今後、適用業務の検討等を進めて参ります。

なお、先端技術の導入については、検討に当たり費用対効果を十分勘案していくことに加え、全庁的な導入も視野に計画的に取り組んでいく必要があると考えております。

引き続き、市民サービスの向上及び業務効率化に向け、AIやRPA等の積極的な活用を進めて参ります。



千葉の魅力を知る機会に! 千の葉の芸術祭について



オリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典であるとともに文化の祭典でもあります。東京2020大会は日本文化の魅力を世界の方々に発信する機会であり、そのようなことから競技会場都市となる千葉市においても文化プログラムの構築が検討されてきました。

文化・芸術の力でまちづくりや人づくりを行うことが求められていると考えています。

今回、令和元年11月に千葉市・千の葉の芸術祭実行委員会から示された基本計画書には、「写真芸術展」、「体験・創造ワークショップ」、「伝統文化・新しい文化の発信」の三つの部門で構成し、中央エリア(千葉市美術館、千葉公園、生涯学習センター)、稲毛エリア(市民ギャラリーいなげ旧神谷伝兵衛別荘、ゆかりの家)、美浜エリア(見浜園)の各施設に展示やアート作品を表現することとなっています。



旧神谷伝兵衛別荘



見浜園 (幕張海浜公園)



千葉市美術館



さや堂ホール

市政に関するご意見、ご要望など、みなさまの声をお聞かせください。

千葉市議会議員

森山かずひろ

Tel.043-245-5483 Fax.043-245-5584

<http://moriyama-kazuhiro.com/>